

計画の名称	栗東市地域住宅整備計画												
計画の期間	令和05年度 ~ 令和09年度 (5年間)										重点配分対象の該当		
交付対象	栗東市												
計画の目標	予防保全的な維持管理及び耐久性の向上などを図る改善を実施することによって、市営住宅の長寿命化を図る。 環境に配慮した、安全で安心して快適に暮らせる住宅ストックを確保する。												
全体事業費(百万円)	合計(A+B+C+D)	487	A	475	B	0	C	12	D	0	効果促進事業費の割合C/(A+B+C+D)	2.46	%

番号	計画的成果目標(定量的指標)	定量的指標の現況値及び目標値		
		定量的指標の定義及び算定式		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		R5当初		R9末
1	改善(エレベーター修繕)棟数の割合 栗東市公営住宅長寿命化計画(R4(2023)~R13(2032))においてエレベーター修繕工事が計画されている公営住宅棟数に占める当該工事完了棟数の割合 (改善割合)=(工事完了棟数)/(栗東市公営住宅長寿命化計画期間内実施予定棟数)(%)	0%	50%	100%
2	改善(外壁改善)棟数の割合 栗東市公営住宅長寿命化計画(R4(2023)~R13(2032))において外壁改善工事が計画されている公営住宅棟数に占める当該工事完了棟数の割合 (改善割合)=(工事完了棟数)/(栗東市公営住宅長寿命化計画期間内実施予定棟数)(%)	12%	12%	85%
3	改善(公営住宅移転事業)棟数の割合 栗東市公営住宅長寿命化計画(R4(2023)~R13(2032))において公営住宅移転事業で計画されている公営住宅棟数に占める当該工事完了棟数の割合 (改善割合)=(工事完了棟数)/(栗東市公営住宅長寿命化計画期間内実施予定棟数)(%)	0%	0%	57%
4	改善(給排水管・ガス管)棟数の割合 栗東市公営住宅長寿命化計画(R4(2023)~R13(2032))において給排水管・ガス管工事等が計画されている公営住宅棟数に占める当該工事完了棟数の割合 (改善割合)=(工事完了棟数)/(栗東市公営住宅長寿命化計画期間内実施予定棟数)(%)	0%	0%	57%
5	給水方式の変更棟数の割合 栗東市公営住宅長寿命化計画(R4(2023)~R13(2032))において給水方式の変更が計画されている公営住宅棟数に占める当該工事完了棟数の割合 (改善割合)=(工事完了棟数)/(栗東市公営住宅長寿命化計画期間内実施予定棟数)(%)	0%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-	避難確保計画の策定	避難行動要支援者名簿の提供
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---	------------	---	-----------	---	-----------	---------------

A 基幹事業																						
基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況			
												R05	R06	R07	R08	R09						
一体的に実施することにより期待される効果																						
備考																						
地域住宅計画に基づく事業	A15-001	住宅	一般	栗東市	直接	栗東市	-	-	地域住宅計画に基づく事業(公営住宅等ストック総合改善事業)	市営住宅の改善等・市内全域	栗東市						475		策定済			
												小計						475				
											合計						475					

C 効果促進事業																				
基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												R05	R06	R07	R08	R09				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
地域住宅計画に基づく事業	C15-001	住宅	一般	栗東市	直接	栗東市	-	-	大橋団地・安養寺団地	公営住宅の給排水管・ガス管等更新工事に先立って、入居者の一時的な移転を行う	栗東市						12		策定済	
		公営住宅給排水管・ガス管等更新工事に先立って、入居者の一時的な移転を行うことにより効率的な公営住宅の長寿命化事業を行う。																		
												小計						12		
											合計						12			

事前評価チェックシート

計画の名称： 栗東市地域住宅整備計画

事前評価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画の目標が基本方針と適合してる	○
I. 目標の妥当性 地域の住宅ストックや住環境整備の状況等、現状分析が適切になされている	○
I. 目標の妥当性 地域の政策上の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 関連する各種計画（住生活基本計画等）との整合性が確保されている。	○
I. 目標の妥当性 ?緊急性の高い課題に取り組む内容となっている。	
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業内容は、計画の目標を達成する上で適切なものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が得られることが確認されている。	○
II. 計画の効果・効率性 事業効果は、数値、指標を用いて客観的に示されている。	
II. 計画の効果・効率性 事業の実施に当たり、福祉施策等との連携が図られている。	
II. 計画の効果・効率性 ?事業の実施に当たり、民間活力の活用が図られている。	
II. 計画の効果・効率性 事業効果をより高めるため、ハード事業とソフト事業を効果的に組み合わせる等の工夫がなされている。	
II. 計画の効果・効率性 ?地域の実情に応じた創意工夫に基づく事業が盛り込まれている。	
II. 計画の効果・効率性 地域再生計画に地域住宅交付金の活用についての記載をしており、内閣総理大臣の評価を受けている。	
III. 計画の実現可能性 事業熟度が十分である。	○

事前評価	チェック欄
III. 計画の実現可能性 計画に記載された事業に関連する地方公共団体等の理解が得られている。	○
III. 計画の実現可能性 地域住宅計画を公表することとしている。	○
III. 計画の実現可能性 地域住宅協議会等、関係地方公共団体等の意見調整の場が設けられている。	
III. 計画の実現可能性 ?計画内容に関し、住民に対する事前説明が行われている。	
I. 目標の妥当性 計画期間中の計画管理（モニタリング）体制が適切である。	